



設立 昭和57年(1982年) 10月
代表者 代表取締役社長 川崎 孝
資本金 9,800万円
従業員数 50名
事業内容 情報サービス産業
(コンピュータソフトウェアの設計・開発・販売事業・専門学校運営)

福岡県

佐賀県

長崎県

熊本県

大分県

宮崎県

鹿児島県

深刻なIT技術者不足・早期離職に伴う

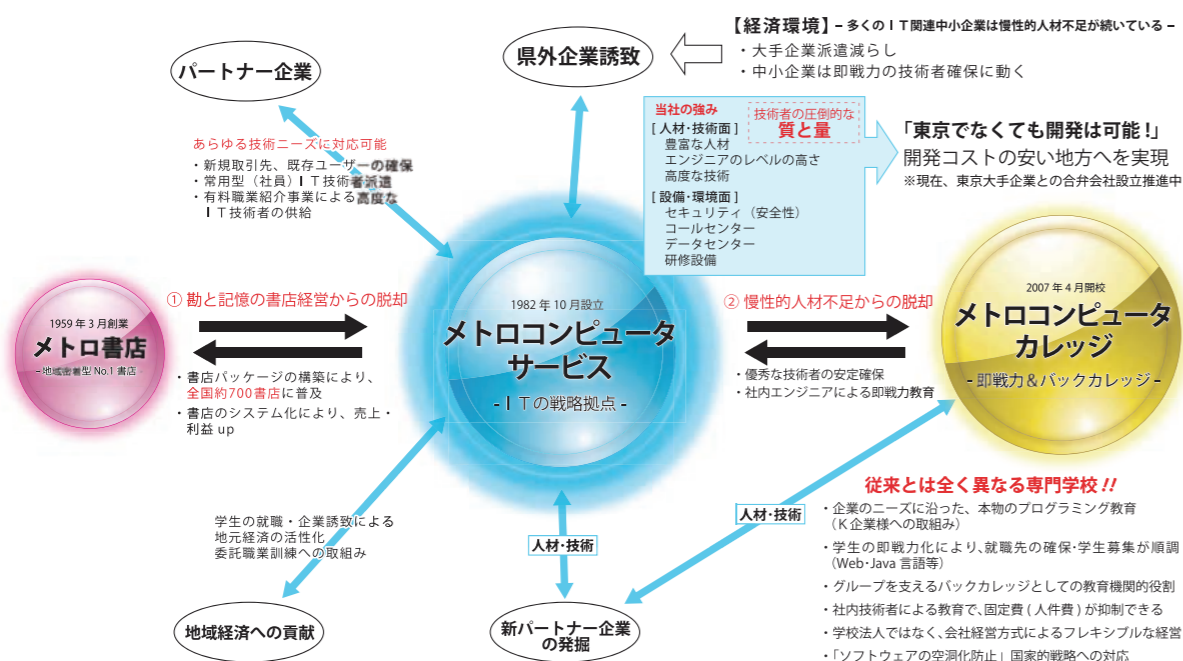
採用に関する費用の情報・コンプライアンスの遵守など
年々人材の確保が厳しさを増しています。

システム開発におけるお客様のニーズに的確に対応できる
経験豊富なSE、プログラマーを有しています。

ぜひご相談下さい。

三事業部による相乗効果について

三事業部の導入による、従来にない画期的な相乗効果により単独経営の抱える問題点から脱却しました。



特徴

<売上げ利益UPの新ビジネスモデル>三事業部の導入による従来にない画期的な相乗効果により、単独経営の抱える問題点から脱却。主力パッケージである書店向けシステムは、全国約700社で稼働、オリジナルシステムは業界No.1シェア。主力パッケージの開発・販売・サポートを核に、データセンター事業(IDC)、コールセンター代行業業、受託開発事業、専門学校(メトロコンピュータカレッジ)運営をおこなっております。

開発経緯

書店在庫単品管理は、昭和55年頃においても勘と記憶力に頼っており、「見える化」が実現していませんでした。業界自体がコンピュータ化から遅れており、データに基づいた経営がきわめて困難な状況にあったため、他社も取り組んでおらず、書店人自らが自社(メトロ書店)のために開発することにしました。

昭和55年に同社にてシステムを稼働。稼働後から、書店の売上げ増に効果が確認でき、左記経緯を経て、昭和57年に電算機部門を分社化しました。

導入実績

【システム開発】

①書店在庫管理システム開発
メトロシステム…日本で初めて開発したオリジナル書店在庫管理システム。他の追随を許さないオリジナルシステムで業界No.1のシェア。

②受託システム開発
オープン系WEBシステム／基盤系システム／サーバーシステム構築／アプリケーションシステム 等

③カスタマサポート
データセンター事業部(IDC)／コールセンター代行業務

【人材】

人材派遣 等

【教育(人材育成)】

専門学校メトロコンピュータカレッジ 等

今後の展開

3つの事業による相乗効果により、今後は更に企業のITの戦略拠点としてビジネスモデルを広げてゆきます。また、現在100名規模の学生数を増やし、今後更に多くの卒業生を就職させることで、現在国の掲げる「ソフトウェアの空洞化を防ぐ」という国家的戦略に沿ったIT技術者の養成機関としての充実を図って参ります。

【今後の展開と新規事業】

- ① 県外IT企業との提携
- ② コールセンターの受託
- ③ データセンターの受託
- ④ 委託商業訓練への取り組み強化
- ⑤ 基幹システム、次世代システム開発に伴うIT技術者の派遣
- ⑥ 常用品(社員)IT技術者派遣
- ⑦ 有料職業紹介事業による高度なIT技術者の供給

実施業務

コンサルティング	○
支援業務	○
開発・導入	○
運用・保守	○

有資格・認定

- 平成2年12月 書店管理システムが、全国アプリケーションコンテストにて最優秀賞受賞(主催:東芝情報機器株式会社)
- 平成7年11月 書店在庫管理システムが「第5回流通システム大賞・流通システムセンター会長賞」受賞(主催:日刊工業新聞社)
- 平成20年7月 プライバシーマークを取得
- 平成21年3月 九州経済産業局主催 平成20年度九州IT経営力大賞にて「選考委員会奨励賞」及び「ITサポート賞」をW受賞

開発環境

開発言語	: Java, jLIVE, COBOL など
O S	: Linux, Windows など
D B	: Symfoware, Oracle など
Web	: -
その他	: -